

4月度理事会議事録（2021年4月20日（火）開催）

（新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大のため、4月度理事会は、ビデオ会議システムにて開催した。）

1. 会長報告（3月9日（火）～4月19日（月）出席案件）

- ・3月12日（金）タイ東レ科学振興財団贈呈式 於：Bangkok Marriott Hotel The Surawongse
- ・3月16日（火）田中（伊藤忠）理事・藤田理事送別会 於：北海道居酒屋えぞや
- ・3月18日（木）「日本の贈り物 心を形にして」展 於：TCDC バンコク
- ・3月22日（月）モンティアン・ブントアン様外務大臣表彰式典
（田中（郵船）理事代理出席）於：大使公邸
- ・3月22日（月）日本人納骨堂・春季彼岸法要 於：日本人納骨堂
- ・3月25日（火）怒和邦善様・ニオン様外務大臣表彰式典 於：大使公邸
- ・3月26日（金）シーカーアジア財団贈呈式 於：シーカーアジア財団
- ・3月26日（金）ドゥアン・プラティープ財団寄付贈呈式 於：ドゥアン・プラティープ財団
- ・4月10日（土）泰日協会・花見フェスティバル 於：アユタヤ日本人村

2. 新理事承認

- ・加藤丈雄氏 (Mitsui & Co., (Thailand) Ltd.)
 - ・吉田敬氏 (Itochu (Thailand) Ltd.)
-) 異議なく承認された。

3. 理事役職発表

島田会長より、2021年度理事役職が発表された。

【三役・三役会メンバー】

荻原副会長兼チャリティーバザー実行副委員長、日時本副会長兼ラムウォン盆踊り大会実行委員長兼企画推進部、田中副会長兼教育部長、福田副会長兼チャリティーバザー実行委員長、加藤（三井）副会長兼チャリティーバザー実行副委員長、加藤（トヨタ）総務部長兼企画推進部、堀尾会計部長兼予算審議委員長、猪股総務副部長、太田総務副部長兼企画推進部

【各部長・委員長】

神原事業部長兼運動副部長兼納骨堂カンチャナブリ基金運営委員長、吉田文化部長兼企画推進部、桐生厚生部長兼厚生基金運営委員長、岩本運動部長、土田クラブ部長兼会館クラブ基金運営委員長兼企画推進部、竹井婦人部長兼チャリティーバザー実行副委員長、日高（日高洋行）青少年部長兼事業副部長兼ラムウォン盆踊り大会実行副委員長、富永会報・広報部長兼企画推進部長兼ラムウォン盆踊り大会実行副委員長、重松チャリティー基金運営委員長兼企画推進部、金子ラムウォン盆踊り実行副委員長兼チャリティーバザー実行副委員長兼企画推進部、日高（丸紅）ラムウォン盆踊り大会実行副委員長、石井食堂運営委員長

4. 一般報告

（1）3月度個人会員動向

入会者 108名 退会 375名 現会員数 5,482名（内、準会員 56名 会友会員 215名）
（前年同月 6,335名・前年同月比 86.5%）

（2）3月度賛助会員

〈入会 3社〉

- ・Hitachi Sunway Information Systems Ltd. (ITC サービスプロバイダー)
- ・Japan System Co., Ltd. (IT システム)
- ・Capella Bangkok (ホテル業)

〈退会 8社〉

- ・ AGGS Co., Ltd.
- ・ Dream Grow Tour Co., Ltd.
- ・ Blue Ground Co., Ltd.
- ・ Ise Overseas Corporation Representative Office
- ・ SV Nittan Co., Ltd.
- ・ Srixon Sports (Thailand) Co., Ltd.
- ・ Marubeni Software & Technology (Thailand) Co., Ltd.
- ・ Thai Fiber Optics Co., Ltd.

現会員数 557 社

(前年同月 592 社・前年同月比 94.1%)

(3) 3 月度会館来訪者数

本館：319 名 (実数 157 名)

別館：2,267 名 (実数 639 名)

合計：2,586 名 (実数 796 名)

(前年同月 2,623 名 (実数 987 名) 前年同月比 98.5% (80.6%))

・2 月より計上方法を変更した。実数については、会員実数 延べ利用者数については、会員同伴のお子様の人数もカウントするようにした。

(4) 会員優待店

【新規加盟】

- ・ Hilton Phuket Arcadia Resort and Spa (ホテル)
- ・ Diamond Cliff Resort & Spa (ホテル)
- ・ TRAINING AND SEMINAR KOTSUKOTSU CO., LTD. (ビジネスセミナー)

3 店舗加盟、退会 0 店舗 現在 205 店舗

(5) 3 月度会計報告

・ 3 月度収入は、191 万バーツ、(前年同月 252 万バーツ 前年同月比 75.7%)

・ 3 月度支出は、177 万バーツ、(前年同月 250 万バーツ 前年同月比 70.9%)

・ 単月収支は、13 万バーツ (前年同月 1 万バーツ 差額 11 万バーツ)

・ 2020 年度累計収入は、2,356 万バーツ (前年 2627 万バーツ 前年比 89.7%) 累計支出は、2,508 万バーツ (前年 2,644 万バーツ 87.3%) 収支は 48 万バーツ (前年-16 万バーツ 差額 64 万バーツ)、結果、次期繰越金は、3740 万バーツとなった。

・ 2017 年度以降、赤字決算であったが、4 年ぶりに黒字となった。

・ 2018 年度以降、中期計画を策定し収益の改善に取り組んできたが、残す課題は会館統合の検討、会費の値上げの検討のみとなったが、この件に関しては、タスクフォース委員会にて、コロナ禍の中、時期尚早と判断している。

(6) 法人会館利用

・ 4 月～5 月の法人利用を紹介した。

(7) 寄付・寄贈報告

・ 本の寄贈

加藤司様・田中健治様・後藤寛様・岡田敏勝様・三浦早苗様・村瀬真紀様他、4 名より 239 冊寄贈頂いた。

(8) その他報告 (事務局)

- ・4月の主な会議日程と各同好会など主な行事日程を確認した。
- ・4月12日(月)2020年度タイ国日本人会チャリティー基金より、総額91万バーツを9団体へ寄付した旨、プレスリリースを配信した。
- ・4月19日(月)バンコクの新型コロナウイルス感染報道とタイ国日本人会の関係について、ホームページに掲載した。また、4月25日発送の会報チラシにも掲載した。

5. 2021年度定期総会開催に関して (事務局)

- ・4月22日(木)17時より定期総会をGlowfish Studio(日本人会サートン本館上階)にて開催予定、当日のスケジュール等を確認した。
- ・当初はオンラインと会場参加の両方で検討していたが、新型コロナウイルスの感染拡大をうけ一般の会員の方は、オンライン参加のみの対応とした。

【総会成立】

- ・4月19日(月)時点で委任状提出703名、オンライン出席30名、2021年3月末会員数5,426名(普通会員5,205名、会友会員6名、名誉会員6名)必要数は543名となっているため、総会は成立する運びである。総会へ出席及び委任状の提出に協力頂き感謝申し上げる。
- 日本人会規約 第3章第11条:会員数の10分の1以上の会員の出席及び委任状により成立。
ここでの会員とは、第2章第5条の1. 普通会員、2. 会友会員、3. 名誉会員を示し、4. 準会員は含まない。

【決議事項の確認】

- 【決議事項①・規約第2章第5条 会友会員制度の条件見直し案に関して(2023年1月より導入)】
(現行)第5条 2. 会友会員:5年以上普通会員であり、かつ満75才以上の者で理事会の承認を得た者。

(改訂案)2. 会友会員:15年以上普通会員であり、かつ満85才以上の者で理事会の承認を得た者。

【決議事項②・規約第4章第18条 ファミリー会員への規約の表現変更に関して】

第4章 会費 第18条

(現行)

- 2. 普通会員の会費は世帯の1人目の会員は月額200バーツとし、2人目以降の会員は100バーツとする。準会員の会費は一人当たり100バーツ(郵送物無し)、200バーツ(郵送物有り)とする。
- 5. 入会金は、世帯の1人目の会員は600バーツ、2人目以降の会員は200バーツとする。

(改訂案)

- 2. 普通会員の会費は、単身で利用の場合(以下、シングル会員)は月額200バーツとし、ファミリーで利用する場合(以下、ファミリー会員※1)は、月額300バーツとする。
- 5. 入会金は、シングル会員は600バーツ、ファミリー会員は800バーツ(※1)とする。

※1 ファミリー会員の会員証発行は、基本2名までとする。同居する大人家族が2名以上の場合は、1名につき、入会金200バーツ、月額100バーツで追加可能。18歳未満のお子様は、無料。

(本改訂は、より時代にあわせた規約の表現の改訂であり、会費の値上げではない旨、承知頂きたい。)

以上、2案を総会への提出議案としている。

6. タイ国日本人会後援名義・ロゴ使用申請 (事務局)

(1) 対象事業名:TCK Workshop 無料英語教育ウェビナー

- ・開催日:2021年5月15日(土)・6月19日(土)・7月17日(土)・8月21日(土)
9月18日(土)・10月16日(土)・11月20日(土)・12月18日(土)

- ・主催：株式会社ティー・シー・ケー・ワークショップ
 - ・要請事項：日本人会後援名義・ロゴ使用・会員への告知
- 〉異議なく、承認された。

(2) 対象事業名：サロンオデュタン音楽部チャリティーコンサート

- ・開催日：2021年5月23日(日)
 - ・主催：サロンオデュタン
 - ・要請事項：日本人会後援名義・ロゴ使用・会員への告知
- 〉異議なく、承認された。

7. 準会員申請

- ・Mr. Han Yazuo Ms. Wu Zhenning 2名より準会員申請があり承認された。

8. 2021年予算審議員会・コロナ対策政府補助金事業の件(重松理事)

・前回の理事会で、コロナ対策政府補助金の部分については、引き続き検討するとして、全体の予算案としては、承認頂いておるが、4月9日(金)に開催した企画推進部・三役会合同会議の場にて、全額政府の補助が使用できるとのことで再度、検討した。ラムウォン盆踊りの実施が難しい場合、オンラインでのラムウォン盆踊りに代わるイベント案もでてきていることから、引き続き検討することとした。ついては、予算案としては、支出に影響しないこともあり、一旦、2021年度予算からは削除することとしたい。申請期間が7月30日までのため、それまでには結論を出し、理事会に諮り予算化する方向性として。

(田中理事)

- ・予算修正の手続きはどうなるのか。

(事務局)

- ・予算修正は理事会で決議事項となっている。

——〉異議なく、承認された。

9. 各部・各委員会報告及び提案等(発表順)

(1) チャリティー基金運営委員会(堀尾理事)

・3月26日(金)クロントイ・スラム地区のシーカーアジア財団(Sikha Asia Foundation 72,900 バーツ)、プラティープ財団(Duan Prateep Foundation 103,200 バーツ)にて、寄付金贈呈式を行った。

・4月9日(金)アークどこでも本読み隊(Bookworm Foundation 104,892 バーツ)と、虹の学校(Rainbow school Thailand 108,000 バーツ)寄付金贈呈式に代わり、オンラインでの打合せを行った。

・4月12日(月)チャリティー基金寄付贈呈式のプレスリリースを配信した。

(2) 婦人部(事務局代理)

・3月23日(火)ジムトンプソン博物館見学を実施した。当初1月の開催予定だったが無事開催することができた。婦人部員8名・一般会員28名に参加頂いた。博物館内を見学した後は、併設のレストランでタイ料理のコースを堪能、参加者には満足頂いた内容であった。

(3) 運動部(岩本理事)

・3月21日(日)・28日(日)延期中だった第44回ソフトボール大会の決勝トーナメントを陸軍グラウンドで開催した。選抜リーグ優勝：アパコパ・準優勝：SPIDER・第三位：ソムタムズ・第四位：ボンバーズであった。一般リーグ優勝：Wings・準優勝：WISH・第三位：ゼロファイターズ・第四位：

丸紅であった。

- ・選抜リーグの最優秀選手は、磯田佑介様（アパコパ）本塁打王は、柴田周様（ロングリアンガッツ）、一般リーグの最優秀選手は、長野みさき様（Wings）本塁打王は船井孝洋様（WISH）であった。
- ・参加チーム 21、参加登録者は 480 名であった。

（４）青少年部（日高（日高洋行）理事）

- ・水泳サークルは 2020 年度活動を中止していたが、オーパス・スイミングスクールのプールにて 4 月より活動を再開した。
- ・演劇・茶道・ブラスバンドサークルは別館にて、バスケットボール・バレーボールサークルは外部施設にて活動中である。

（８）広報部（富永理事）

- ・4 月の各情報誌の日本人会広告を紹介した。
- ・3 月のホームページアクセス状況は、訪問数 8,877 閲覧数 23,112 前年同月比、訪問数 77.5%、閲覧数 71.3%。前月比は、訪問数 110.4%、閲覧数 113.3%。タイからの訪問数は 72.5%、日本からは 22.4%。
- ・3 月度 LINE は 10 回配信、登録者数は、先月より 100 名増加し、4,795 名（有効数 3,174 名）となっている。
- ・3 月度 Facebook は、58 回配信、フォロワー数は、先月より 19 名増加し、2,146 名となっている。
- ・3 月度インスタグラムは、21 回投稿、登録者数は、先月より 19 名増加し、960 名となった。

（９）会報部（富永理事）

- ・クルンテープ誌 4 月-6 月号（4 月 10 日発送）を紹介した。特集は「わが心のタイ料理」・「同好会紹介 31」・「追悼プッサディー・ナウォィチット先生」
- ・昨年度から季刊誌化している。今年度から更なる費用削減の一環として、賛助会員企業の印刷会社 3 社に再度見積もりを依頼し、一番安く提案頂いた国進タイランドに変更した。一号当たり 35,000B の費用削減効果がある。

（１０）教育部・英検（事務局代理）

- ・2021 年度第 1 回英検（一次試験 5 月 29 日（土）30 日（日）二次試験 6 月 27 日（日））は新型コロナウイルス感染拡大を受け中止とした。
- ・前回の中止の時と同様の対応とし、日本人会会費の返金には対応はしないが、受験資格を第二回開催まで延長し、優先申込を実施することとしている。

（１１）企画推進部（事務局代理）

- ・3 月 5 日（金）・8 日（月）・9 日（火）・10 日（水）・11 日（木）オンライン英検基礎講座を開催した。講座については、GEOS 社に委託して開催し、参加者は 65 名であった。
- ・3 月 24 日（水）オンラインセミナー「コロナ禍におけるメンタルヘルス～海外生活で ひとりで悩まないためのコツ～」を開催した。講師は、鈴木満氏（在タイ日本国大使館参事官兼広域メンタルヘルス担当医務官）参加者は 34 名であった。
- ・3 月 29 日（月）JICA 共催企画・オンライン講座 第 4 弾「親子で参加！JICA オンライン出前講座④「支援する側」に回っていくタイと、日本が取り組む「三角協力」とは」を開催した。講師は、水上貴裕氏・三好克哉氏（JICA タイ事務所）。参加者 11 組 14 名であった。
- ・2020 年度のオンラインイベント実績を報告した。2020 年 5 月～2021 年 3 月までに、41 イベント開催し、1,200 名以上の参加があった。未入会の方の参加が 5 割近くおり、日本人会の認知度向上に貢献したと考えている。

・2021年度開催予定のオンラインイベントを紹介、新企画「コロナ禍に負けない心身を鍛える！オンラインシリーズ」・「新任駐在員向けセミナー」を企画中である。

(12) 事業部(事務局代理)

・3月20日(土)有志の方(日高朝代様・小野晴代様・島田名津様・政岡絢子様・山川喜美代様・濱田文子様)にて、日本人納骨堂のお掃除をして頂いた。また日高朝代様・小野晴代様から仏壇に敷く布をご提供頂き、古いものと取り換えた。

・3月22日(月)日本人納骨堂にて、春季法要を開催した。40名の方に参列頂き、大使館からは松前領事部長・鈴木医務官に参列頂いた。

・法要に際し、ご供花を、在タイ日本国大使館・盤谷日本人商工会議所、ご供物・お布施をマイベーカーリー・日高龍雄様・渡辺コズエ様・小野雅司様・神原彰三様・森澤忠雄様・政岡絢子様・野村黎子様・小谷久子様・渡辺純子様・渡辺慶子様・黒川かほる様・松田福子様・妙子ブンチャイ森様・高橋幸子様・チラポーン園田様・山川喜美代様・ルーアピラック明子様・加古川成子様・平田真啓様・松浦孝次様・平川貴士様(順不同)からご提供頂き感謝申し上げます。尚、お布施(総額25,000B)については、納骨堂カンチャナブリ基金に繰り入れた。

・4月1日(木)日本人納骨堂・新堂守・内堀陽(僧名:陽弘)師がバンコクに到着。4月12日(月)ASQ滞在を終え、僧房に到着した。今回、コロナ禍の特殊事情の中、VISA申請について、在京タイ王国大使館、チョンティサック公使参事官、サコン参事官、五十君様にご尽力頂きVISA取得、入国が可能となった。出発前の3月24日(水)内堀師にて在京タイ王国大使館のご尽力頂いた3名の方に表敬訪問をし、御礼申し上げます。尚、内堀師の出家式の日程については現在調整中である。

・小川現堂守の還俗式は4月27日(火)、日本帰国は5月28日(金)を予定している。

(13) 運動部・ゴルフ部(事務局代理)

・3月21日(日)第727回月例会をラムルッカCCにて実施。1月・2月と中止としており3ヵ月ぶりの開催となった。Aクラス優勝は武田浩隆氏、Bクラス優勝は原郭二氏

(14) 食堂運営委員会(事務局代理)

・食堂売上3月は、918,690バーツ(前年対比117.2%)であった。タイ人顧客は2,624名、邦人顧客は881名、総顧客数3,505名、会員利用者延べ人数は197名、実数100名であった。尚、去年は新型コロナウイルス感染拡大のため、3月22日から持ち帰り営業のみとし、28日からは営業を休止していた。

(15) 大使館代表(松前領事部長)

・4月3日(月)に梨田大使館の新型コロナウイルスの感染が確認され、危機管理・邦人保護・日本企業支等援等、最重要任務に掲げる大使館としては、大使の感染は誠に遺憾と受け止めている。今回の件でご迷惑等をおかけしたことを深くお詫び申し上げますとともに、信頼回復に向けて全力で取り組んでいく所存である。

・4月17日(土)18日(日)、大使館メールですすでにお知らせしているが、4月16日(金)タイ政府は、国内全都県を感染状況に応じて2つのゾーン(最高度管理地域(赤ゾーン)および管理地域(橙ゾーン))に再分類し、それぞれの地域ごとに適当な防疫措置を定める旨の「非常事態令第9条に基づく決定事項(第20号)」を発出している。また、4月17日(土)、バンコク都は4月18日(日)以降の適用であるとして、バンコク都内における閉鎖施設の追加規制に関する「バンコク都告示第24号」を発出している。

・感染スピードが速い英国変異種がタイでも発見されている。邦人の方が罹患されたという情報が大使館にも毎日のように入ってきており、誰が感染してもおかしくない状況になっている。皆様方には、引き続き感染予防対策をとり、十分に注意頂きたい。

(16) 盤谷日本人商工会議所 (坂本事務局長)

・4月30日(金)開催予定の商工会議所の定期総会は、新型コロナウイルス感染拡大を受け、三役会で協議の結果、オンライン開催となった。

(17) バンコク日本人学校 (谷口校長)

・4月23日(金)・24日(日)に予定していた入学式は、26日(月)にオンライン配信にて開催することとなった。

・4月中は全てオンライン配信にて授業を行うこととなった。

・4月1日(木)より、伊藤周一氏(元日本人会副会長・Panasonic)が事務局長に就任した。

10. 3月度理事会議事録承認

——〉異議なく承認された。

11. 理事会出席者 (敬称略、順不同)

・島田会長、荻原、日時本、田中、福田、加藤(三井)各副会長、加藤(トヨタ)、堀尾、日高(丸紅)、猪股、太田、桐生、土田、日高(日高洋行)、富永、重松、金子、岩本、吉田各理事、朽木、大竹各監事、松前大使館代表、谷口日本人学校校長、石川JETRO(日本貿易振興機構)代表、坂本盤谷日本人商工会議所代表、高橋報道代表、小田原バンコクスリウオンロータリークラブ代表、事務局(熊本・村上・安達・松田)